

国際高等教育院 附属日本語・日本文化教育センター主催

国際共修ワークショップ

～伝統産業から学ぶ地域社会の魅力と課題～

本ワークショップは、京都大学生、京都大学留学生並びに宮津市立日置小学校の児童生徒が協働しながら、約800年もの歴史と伝統を誇る京都府指定無形文化財、黒谷和紙産業の課題について学び、その解決策について考えることを目的としたものです。黒谷和紙産業の担い手の方々の協力の下で、言葉、国籍、年齢の垣根を超えた社会課題解決の取り組みを実施し、それを通して参加者のグローバルマインドセットの涵養を目指します。

グローバルコンピテンスを積極的に磨きたい次世代の若きグローバルリーダーを募集します。

開催日程：2025.3.11（火）～2025.3.12（水）

1日目：9:30 本学正門前から出発予定

和紙産業担い手の方々に学ぶ黒谷和紙産業の歴史・現状と課題
紙すき体験
黒谷和紙産業の課題1
みつまたの黒皮処理を通して学ぶ原料の下処理をする職人の
高齢化問題

2日目：宮津市立日置小学校の児童生徒とのワークショップ

黒谷和紙産業の課題2
日常生活における和紙利用の減少問題
天橋立にて自文化・多文化発信体験

留学生15名&日本人学生15名を募集します。
参加希望の方はQRコードから→

宿泊費・参加費無料
(昼食代のみ自己負担)

申込締切 2月21日（金）

問合せ先

担当教員：ルチラ パリハワダナ 教授

Palihawadana.ruchira.8n@Kyoto-u.ac.jp

事務担当：四方美香

Jlr_room@mail2.adm.Kyoto-u.ac.jp

さらにお得

